

これまでの審議会において出された主な意見

※1 質問及び質問に対する回答は掲載していません。

※2 第1回及び第2回で出された意見で、第3回の会議意見と重複する意見については、掲載していません。

	第1回	第2回	第3回			
			①議会議員報酬	②議会議員定数	③議員又は議会に対する意見	④三役給与
A		<ul style="list-style-type: none"> ●議会自らが議会の将来像について話し合う会議を設け、研究してもらいたい。 ●報酬は据え置き 	<ul style="list-style-type: none"> ●議員報酬については、現状では上げるべきではない。 ●報酬を増とする場合、議会のあり方、方向性自前で検討し、まとめ上げた後に、すべきこと。 		<ul style="list-style-type: none"> ●当面は「庄内町型」 	<ul style="list-style-type: none"> ●据え置き
B	<ul style="list-style-type: none"> ●なり手不足という現状は、「議会議員」という仕事に魅力がなくなっているのではないか。 ●反対するだけではなく、複数の議員がまとまって対案を出すなどして当局と議論するなどの行動が必要では。 ●昨年4月以降欠員1のままであるが、問題がないようにみえる。 		<ul style="list-style-type: none"> ●現実的な要望額となっており、引き上げるべきと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●最低14名までは削減すべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は「庄内町型」。いずれは、「専門集中型」に。 	<ul style="list-style-type: none"> ●議員報酬に併せて引き上げるべき。
C	<ul style="list-style-type: none"> ●他の同程度の町と比較し集まる回数の多い議会は、逆に効率が悪いとも感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●女性議員が4名いた時期もあったが、女性議員も少なくなった。 ●他自治体との比較で高い日杭を考えることは安易すぎる気がする。 ●資料にあった町民アンケートだが、町民は、どうしても自分の暮らしと比較してしまうことがあるため、報酬の額については、町民に問うものではないのかもしれない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●増額すべき。 		<ul style="list-style-type: none"> ●多少の増額では、生活給とはならず、結局他に収入のある人でなければ議員にならないのかもしれない。 ●現状の議員・議会活動が忙しいというが、そうであるならば、何らかの工夫が必要では。 ●各分野の専門家がいることはとても重要なことであることから「専門集中型」が望ましい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●町長、副町長は増額すべき。 ●教育長は、据え置き。 ●町長の給料が低いと「貧乏な町なのか」と思う。また、給料が高い方が「いい町長なのか」という印象を持つ。
D		<ul style="list-style-type: none"> ●もともと素養のある人が議員となる場合もあれば、議員となって成長する人もいる。「現状をどうにかしたい」と問題意識を持った議員や顔の見える活動をする議員が増えるように、未来への投資といった観点の議員報酬のあり方を考えてもいいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●増額すべき。 ●質の高い議員に町の未来を預けるためには、多数の立候補が必要であり、そのための要素として必要。 		<ul style="list-style-type: none"> ●私の地域では、PTA活動や運動会などにも議員が参加し、熱心に話を聞いてくれているように感じている。どの地域でも同様に熱心な議員活動が見られているものと思っていたが、この会議での話を聞くとそうでもないように感じる。 ●議員のなり手を増やすとい 	<ul style="list-style-type: none"> ●据え置き

					うことは、本来は議員の仕事ではない。自分のライバルを増やすだけではないか。 ●議員のなり手不足の真の原因は、実は、地域住民の関心不足、勉強不足が原因ではないか。	
E			●議員定数の大幅な削減を条件に、議員報酬増額に賛成。	●議員定数の大幅な削減	●削減した分で、秘書的な役割の人を雇用したらどうか。 ●「専門集中型」が必要。	●据え置き
F			●引き上げるべき。 ●自らの議員活動に責任と自覚を持って行動してもらえば、活動日数と内容に相応しい報酬を支給しても構わない。			●町長は増額すべき。 ●副町長、教育長は、据え置き。
G	●議員の活動が具体的に見えず、かつ質問しても何もわかっていない感覚がある。 ●もっと、町民と接する機会を増やすことで、議会がパワーアップするのでは。	●以前は、議員の座談会や後援会活動などが盛んだったと思う。 ●「農業の町」を謳いながら、農業のことを理解していない議員が多い。	●議員の活動が見える活動をするのであれば、引き上げて構わない。		●議会広報を見ると、掲載されている議員の質問内容が建設的に感じられない。 ●町民から「議員ががんばっているから報酬を増額しよう。」といった声上がるくらいの努力をしてもらいたい。 ●町民の意見をもっと組み上げる活動を望む。	●据え置き
H		●議会広報からは、評価できる活動が見えてこない。 ●報酬を上げれば優秀な議員が集まるとも限らないので、質の高い議員がどうすれば立候補するのか考える必要がある。	●他町村並みの議員報酬に引き上げるべき。ただし、14人に削減することが条件。	●14人に削減	●「議員は何をやっているのか？」と思っている町民は多いと思う。議員が増えることで、議員が町民の声を吸上げることにつながるのか。こんなにたくさんの議員が必要なのかと感じている町民も多いのではないか。 ●1名欠員が出ている現状に対し、町民は何も不自由を感じていない。 ●報酬を増額することで、議員のなり手不足は本当に解消するのか。	●町長、副町長は、議員報酬に併せ、増額すべき。 ●教育長は、据え置き。他町村に比して、特別低い訳ではないため。
I			●大幅な定数削減を条件に、少しは増額しても良い。ただし、どこまで削減するつもりがあるかによる。	●12人位まで大幅に削減。	●選挙を通ることによって始めて議員と言える。選挙が無いから立候補しようという考えはあってはならない。 ●議員は、失業対策であってはならない。 ●「専門集中型」	